

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2020

4

vol.268

第49回

東北酪農青年女性会議
酪農発表大会が
岩手県盛岡市にて開催!!

令和元年度
in 岩手県



経営発表の部

〜永遠の家族経営を目指して〜

岩中酪農青年女性会議

横江 幸喜さん

〜既存の牛舎で生産倍増計画

〜遺伝子改良で夢の

一四、〇〇〇kg牛群〜

宮酪青年婦人連絡協議会

菊地 武士さん

意見・体験発表の部

〜永劫回帰

〜一瞬一瞬を大切に生きる〜

みやぎの酪農青年部婦人部

柴田 みわ子さん

〜ゼロからの牧場作り

〜明日への翼〜

福島県酪農青年研究連盟

清水 大翼さん

第四十九回東北酪農青年婦人会議（委員長 佐藤正仁）が主催する酪農発表大会が三月十六日に岩手県盛岡市「TK Pメトロポリタン盛岡カンファレンスセンターNEW WING」にて開催されました。当初岩手県花巻市の花巻温泉にて開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係者のみが集まる形で規模縮小での開催へ変更となりました。

本来この大会は、東北各地の酪農青年女性会議が推薦する優秀な酪農経営の成果、取り組みを発表し、会員間の意見交換ができることも有意義な場でしたが、残念ながら今回も多くは酪友が集まることできませんでした。そんな状況ではありましたが、福島県酪農青年研究連盟を代表して意見発表の部で清水大翼さんが発表し、みごと全国発表大会出場の切符を手にしました。

経営発表の部

経営発表の部では、岩中酪青年女性会議 横江幸喜さんが「永遠の家族経営を目指して」と題し、家族経営を持続させる為に見直してきた自給飼料収穫作業、自走式ラッピングマシンの導入、近隣農家への自給飼料作業委託など



について紹介されました。繁殖管理では作業者全員が把握できるようにホワイトボードを利用し、見える化。乳質管理では、消費者への安全・安心を届けたいとの思いから、常に気を配って作業しているとのことでした。また、酪農ヘルパーをうまく活用し、家族との時間を大事にしており、今後もゆとりもてる酪

農経営を夫婦二人で目指して行きたいとの発表でした。

次に発表された宮酪青年婦人連絡協議会 菊地武士さんは「既存の牛舎で生産倍増計画」を遺伝子改良で夢の一四、〇〇〇kg牛群」と題して発表されました。フリーストール牛舎の建築、規模拡大も検討している中で、地域の先輩より「既存牛舎を

フル活用し、高収益経営を目指すしてもよいのでは？」との言葉かけられ、酪農組合や地域で取り組むゲノム改良で牛群全体の改良を実施。

就農当時よりも生産額を倍にしたいとの目標を立てました。ゲノム改良により効率的に後継牛を確保できるようになり、副産物収入としてET和牛にも取り組んでいるそうです。乳量増加、さらには体細胞も低減できているとのことでした。酪農ヘルパーも利用し、家族との時間を大事にしており、地域で子供たちに搾乳体験を実施するなど、酪農ファンを増やす取り組みにも力を入れているそうです。今後は、一四、〇〇〇kg牛群、A2ミルクの生産が夢とのことでした。

今回より宮城大学食産業学



群教授の井上達志氏が審査員を務められ、審査の結果、「経営における工夫、酪農の近代化の取り組み、酪農ファン作り（食育）の取り組み」などが評価され、最優秀賞に宮酪青年婦人連絡協議会 菊地武士さんが選ばれました。

意見・体験発表の部

意見・体験発表の部では、初めに「永劫回帰」一瞬一瞬を大切に生きる」と題して、みやぎの酪農青年部婦人部 柴田みわ子さんが発表されました。

若くして酪農家へ嫁ぎ、子

育て、酪農の仕事、水稲の仕事を行ってきた柴田さん。「親の背中をみて子供は育つ」という考えを持ち、必死に仕事を行っていましたが、ある日長男が不登校に。このことがきっかけとなり、家族との向き合い方を考え直し、家族の時間をしっかりとれるように牧場の法人化、ゆとり経営へ向けた省力化機械の導入を実施しました。地域交流や研修生の受け入れにも積極的に取り組んでいます。子供たち四人は皆、北海道のとあの森三愛高校、酪農学園大学への進学しており、子供たちへ笑顔で経営継承するのが夢とのことでした。また、六次化することも目標との発表でした。

次に福島県代表として、福島県酪農青年研究連盟 清水大翼さんが「ゼロからの牧場作り」明日への翼」と題し発表されました。父親のジャージー牛を飼うという憧れから、それが実現したこ

とで、清水さんの生活が一変。牛の世話をする日々が始まりました。動物が好きだったこともあり、麻布大学へ進学し、北海道での酪農実習を経験します。そこで衝撃を受け、酪農という職業へ就くことを決意。卒業後は北海道で二年間の実習を行い、震災後に故郷鮫川村で父の営むNPO法人の牧場部門として酪農

を開始。利用者と共に開墾作業、牧場作業を実施し、農福連携に取り組みました。結婚を機に独立し、六次化への目標へ向けて委託製造や自家製造を始め、消費者への安全・安心を伝える為、県内酪農家初となるJGAPも取得しました。酪農を通して地域の活性化をしたいとの強い思いがあり、村をあげての結婚パーティー、子供たちへの職業体験を実施。また、メディアを利用した情報発信も積極的にを行っています。今後はすべての消費者が飲める牛乳IIA2

ミルクの生産牧場となることが夢とのことでした。

審査の結果、どちらの方も苦勞の果てに現在頑張っている姿があることが評価されていますが、「夢と希望に溢れ、行動力がある」という点が評価され、最優秀賞には、福島県酪農青年研究連盟清水大翼さんが選ばれました。

* * * * *

東北酪農青年女性会議の代表として、経営発表の部では菊地武士さん、意見・体験の部では清水大翼さんの出場が決定しております。当初七月十六〜十七日に宮城県仙台市「江陽グランドホテル」にて第四十九回全国酪農青年女性酪農発表大会が開催される予定でしたが、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の懸念があるため、概ね一年の延期となっております。開催される折には、応援のほどよろしくお願ひ致します。



ビタコーゲンで 臭気対策 しませんか？

株式会社セイワ

1. はじめに

畜産経営の大規模化や住宅地との混住化などにより畜産環境をめぐる情勢は厳しくなっています。特に悪臭問題は緊急に解決を図らなければならない重要な課題です。今回は、ビタコーゲン給与による改善事例をご紹介します。

2. 臭気指数とは？

臭気の強弱を表す尺度で、総合的な臭いの強さを数値化したものです。現在、多くの行政機関で採用されている臭気規制基準です。畜産業（養牛）を営むにあたり、臭気指数を11～20以下にするのが適当とされています（悪臭防止法による）。

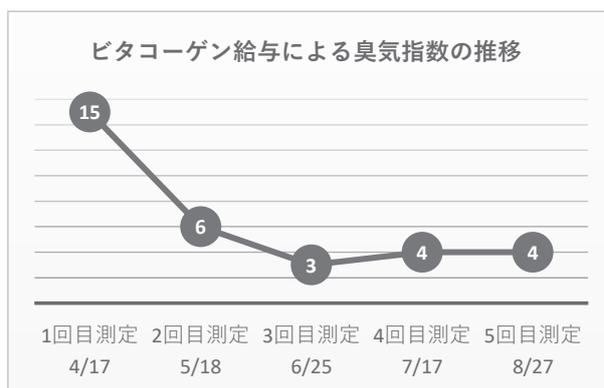


HIビタコーゲン（15kg）

酵母菌・乳酸菌・枯草菌（納豆菌）・糸状菌
必須アミノ酸、酵素を含んだプロバイオティクス。

3. ビタコーゲンと臭気対策

ビタコーゲンを給与すると消化吸収が高まり臭気抑制・堆肥の発酵促進・食量の向上が期待できます。



上の表は、A農場（千葉県）でのビタコーゲン給与による畜舎の臭気指数の推移です。ビタコーゲン給与前（1回目測定）の臭気指数は15ですが、給与後1カ月から臭気指数は下がりはじめ、2カ月目以降は3～4で推移しています。この農場では近隣住民の方から悪臭苦情がありましたが、給与後はトラブルも一切なくなったとのことでした。

4. おわりに

ビタコーゲン給与は臭気対策のひとつですが、畜舎内外の清潔を保つなど総合的実践が悪臭対策への近道となります。

お問い合わせ・お申し込みは

支所・事業所 または (株)セイワ東北営業所（担当・中西 080-6028-9745）

酪農家の皆様へ

福島県酪農業協同組合

殺虫剤・防虫用雑貨特別推進のご案内

記

1. 特別推進期間 令和2年4月1日より令和2年7月31日
2. 推進品目及び特別価格（消費税別）

品名	規格	通常価格	特別価格	使用法
サイクラーテSG	1kg	2,400	2,200	◆ハエ幼虫成長制御剤 発生場所に「1㎡につき20g」をそのまま均一に散布
サイクラーテSG5	500g	10,500	9,700	◆ハエ幼虫成長制御剤 発生場所に「1㎡につき500倍液1L」をウジ発生場所に散布
うじキラーカリユウ	5kg	11,000	9,570	◆ウジの駆除に効果有り ・畜舎とその周辺の衛生害虫の発生又は生息する場所に「15～40g/㎡」（発生程度により加減）を直接散布。
	10kg	21,500	19,000	
アルナックス	1L	20,380	18,680	◆畜・鶏舎内及びその周辺の衛生害虫の駆除 発生又は生息する場所に本剤の50～400倍水希釈液を適宜噴霧。
フロムエイト	1kg	11,000	10,000	◆畜舎とその周辺の衛生害虫の発生場所に水で希釈して使用。 ① 蠅・蚊：本剤を100～400倍水希釈液を虫体に直接噴霧。 ② ウジ：本剤を300倍水希釈液を1㎡につき2L発生場所に散布。
ピタットボックス	10m	4,200	3,860	◆ロール状 ハエ取り紙 ・ハエの発生程度により「自由な長さ」にカットし使用
ペルネット R6	2m×50m	30,000	28,000	◆畜舎用防虫ネット

※上記の使用法を参考に正しい使い方をお願いします。

<お問い合わせは>

福島県酪農業協同組合 購買畜産課・各支所/事業所まで

生産基盤推進室コラム

4月

今月より生産基盤推進室コラムを掲載する運びとなりました。担当の舘マーカスと申します。皆様の酪農経営のお役に立てるような情報をお届けしたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

記念すべき第1回目は「乳牛と水」についてお届けいたします。

乳牛の水分要求量は哺乳類の中で最も多いと言われ、飲水こそが牛の生産性を決めるといっても過言ではありません。乳牛の体の約60～80%は水で占められており、体水分の10%を損失すると障害をきたし、20%を損失すると死に至ります。また生乳の約87%は水でできていますので、生乳生産に水は欠かせないことがわかつています。

水を飲むことは牛の餌喰いを上げることにもつながります。牛の第1胃にはたくさんの微生物が住んでいることはすでにご存じでしょうが、微生物にとって水というものは動き回るためのフィールドになります。微生物が活発に動いてくれば、ルーメン内に入ってきた飼料の分解もより活発に行ってくれ、第1胃内がより回転し牛の餌喰いが上がるというわけです。

下の式は乳牛の水摂取量を表しています。同じく乾物摂取量を求める式に変換すると飲水量の低下が餌喰いの低下につながるということがわかります。

$$\begin{aligned} & \text{乳牛の水要求量 (kg/日)} \\ & = 15.99 + 1.58 \times \text{DMI (kg/日)} + 0.90 \times \text{乳量 (kg/日)} \\ & + 0.05 \times \text{ナトリウム摂取量 (g/日)} + 1.20 \times \text{最低温度 (}^\circ\text{C)} \end{aligned}$$

例) 乳量が30kg、最低気温が0℃ (冬) の場合・・・
水摂取量 = 78.37kg/日
乳量が30kg、最低気温が25℃ (夏) の場合・・・
水摂取量 = 108.37kg/日

※THI 等の変動要因があるため、あくまで上記の式により求められるのは最低要求量になります。

$$\begin{aligned} & \text{DMI (乾物摂取量 kg/日)} \\ & = \{ \text{水要求量} - 15.99 - 0.90 \times \text{乳量 (kg/日)} - 0.05 \\ & \times \text{ナトリウム摂取量 (g/日)} - 1.20 \times \text{最低温度 (}^\circ\text{C)} \} \div 1.58 \end{aligned}$$

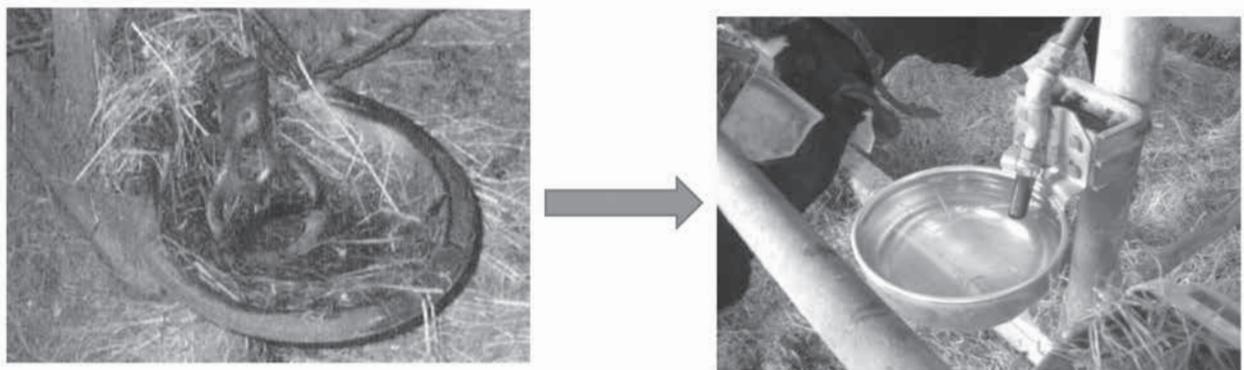
さて、乳牛は1日に80～130ℓの水を飲むことが右の式で分かりますが、自分の牛舎を覗いたとき牛は不自由なく水を飲めているでしょうか。水の充足を確認する簡単な指標として排尿時間を計測するという方法があります。牛が排尿し、じゃーっと鳴っている時間が5～6秒ほどであれば牛の飲水量は足りているといわれています。極端に排尿時間が短い場合は飲水量が足りていないと判断します。

上記のことを踏まえ牛の飲水量が足りていない場合は設備に問題があることが多いです。様々な要因がありますので一つずつ確認していきましょう。

まず初めにウォーターカップの給水量を確認してみましょう。牛は1回の飲水行動で4～6ℓの水を15回ほどのストロークで飲みます。牛の飲水行動を観察し4～6ℓ飲めていない場合、配管を太くする等してウォーターカップの給水量を上げてあげましょう。

次に牛舎の端から端まで同じ給水量を保っているかも大切なポイントです。通常水源からウォーターカップが離れると給水量は少なくなります。こういった場合配管を環状にする、貯水タンクの設置等で対策を施し、すべての牛が同じ量を飲める環境を整理してあげましょう。

続いてウォーターカップはきれいでしょうか。こまめにウォーターカップを掃除することが牛の飲水量を上げてくれます。



可能であれば毎日の掃除が望ましいです！

最後になりますが、水は乳牛が最も多く摂取する「飼料」です。より儲かる酪農経営のために、牛が不自由なく飲水をできるように環境を整えてあげましょう。ご不明な点がございましたら生産基盤推進室までお問い合わせください。

令和2年4～6月の牛用飼料価格について

令和2年度第1四半期（令和2年4月～6月）の牛用飼料（配合・哺育）につきまして、下記のとおり価格改定を致しますのでご案内申し上げます。

記

改定額（令和2年1～3月期対比）

- (1) 牛用配合飼料 トン当たり 800円値下げ
- (2) 牛用哺育飼料 トン当たり 28,000円値上げ
(但し、哺育飼料は農家支援対策として4月～5月据え置き)

原料情勢等につきましては、以下のとおりです。

主原料である米国産とうもろこしは、3月10日米国農務省の需給予想において2019年産の生産量は3億4,779万トン・前年比95.4%、総需要量3億5,736万トン、期末在庫4,806万トン、在庫率13.4%と発表されました。

米国産とうもろこしについては、米中貿易協議第1段合意による期待感からシカゴ相場は底堅く推移していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により下落に転じたことから、前期対比おおむね横ばいでの推移となっています。

大豆粕については、ブラジル産大豆が豊作の見通しから相場は軟調に推移しており、前期比値下げとなる見通しです。

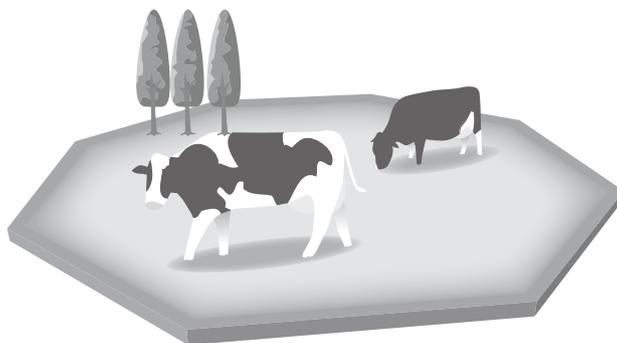
槽糠類については、グルテンフィードは夏場の需要期に向け発生量が増加することから需給は緩和し相場は弱含みで推移する見通しです。ふすまは需給が適性水準にあり、相場は横ばいで推移する見通しです。

脱脂粉乳については、豪州における干ばつ等の影響による減産と、依然として世界的に旺盛な需要に支えられ、相場は堅調に推移しています。

海上運賃については、新型コロナウイルス感染拡大による中国での需要減退から軟調に推移しています。

為替相場は、米国経済の好調を受け円安基調で推移していましたが、新型コロナウイルスによる世界経済の停滞懸念から株価は急落し、安全資産とされる円が買われドル安円高で推移しています。

以上



全酪連の小窓 4月号 1日に一番摂取する「水」を見直す。



今回は一番
オトクで重要な
飼料を伝えるよ。

新年度1回目の全酪連の小窓です。酪農家の皆様におかれましては、コロナ騒動もあり落ち着かない日々をおくられていると思います。今回は、牛さんと水の関係をお伝いします。

◎生物に一番必要なものは？

答え：水です。
生物を構成する70%が水です。
(若いほど水分が必要で新生仔牛だと80%とも言われています。)

◎水はいくら給与する必要がある？

単位はリットル。気温によって要求量が変わる。
猛暑になると、発汗が増すので、もっと必要になる？！

環境温度	0℃	21℃	備考
育成牛 (90Kg)	7.6	10.9	離乳
育成牛 (272Kg)	23.8	35.9	春期発動(種付)
乾乳牛 (636Kg)	37.8	57.8	初妊牛
泌乳牛 (636Kg)			初妊牛
乳量 27Kg	69.9	88.8	
乳量 36Kg	80.5	99.8	
乳量 45Kg	91.5	111.8	



◎大量の水はどこで使われるの？

- 牛乳生産 (～30%)
 - 尿 (～20%)
 - 糞便 (～30%)
 - 汗・呼吸 (～20%)
- ⇒体温調節の汗・呼吸は～20%ほどしかない。

☆体内から冷やす飲水は重要!! ☆

ZENRAKUREN



◎水分の摂取量に影響を与える要因

- 1) 乾物摂取量 = 食べる量 (食事には汁物が必要)
- 2) 乳生産量 = 乳量 (牛乳に占める水分は約90%です。)
- 3) 飼料に含まれる水分 = TMRメリットの1つ。
(加水は絶対に雨水は使わない。水道水はアルカリ性、雨水は酸性に近いです。
また、浄化されて、殺菌もされています。)
- 4) 温度と環境 = 気温と飲みづらいで制限されます。
- 5) ナトリウム摂取量 = 塩の重要性。
(隠れたナトリウム源の重曹 = 炭酸水素ナトリウム。夏場の重曹の隠れた利点)

◎1日に牛は何回飲水行動をとるの？

	初産牛	2産以上経産牛
1日の飲水量	63.1	89.2
飲水回数/日	13	14.9
飲水時間(分)/日	17.7	19.1
1回の飲水量(Kg)	5.3	7.2
1分あたりの飲水量(Kg)	3.8	4.5

⇒飲んでいる印象でも、給水が間に合わないと飲んでいないことと同じです。
給水機器の水の流量は1分20Lは必要です。



黒丸のところが汚れやすい。
良質な水の給与が重要です。



水槽掃除に重曹を
利用しませんか？

洗剤ではなく重曹を
オススメするのか？

⇒水槽だからです。牛が飲水する場所で使用できない時間を少なく、かつ水垢を落とすには重曹が最適です。ぬめりの根本は水に含まれるカルシウムなどミネラル類です。中和するアルカリと粒子の細かい重曹の研磨できれいになります。
※洗剤は油・油脂には強いですが、水垢は重曹が最良です。

ZENOAQ コーナー Vol.184



バリアディッピング を考える

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

乳頭ディッピング技術の種類と実施の目的

プレディッピング

乳頭に付着した環境性乳房炎原因菌を搾乳直前に殺菌し、ミルカーの真空度の変動などによって起こる乳頭内への細菌の侵入を防ぐ目的で実施する。

ポストディッピング

搾乳後に、乳頭に付着している生乳と殺菌剤を置き換えることで、特に乳頭表面にできた微細な傷に定着しやすい伝染性乳房炎原因菌の定着を減少させる効果がある。

バリアディッピング

搾乳後から次回搾乳までの期間に乳頭皮膚表面に細菌をできるだけ付着・増殖させないようにする工夫（・・・皮膜形成など）を施した薬剤を用いる方法。

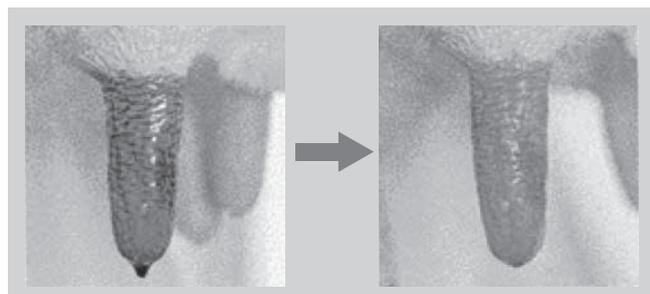
ポストディップ

プレディップ + ポストディップ

プレディップ + バリアディップ

クォーターメイトが日本で初めて
プレディッピングの承認獲得

ソフトバリアタイプのディッピング剤
「ブロックエイド」上市



ブロックエイドでポストディッピングを実施した乳頭は
2時間経過しても、保湿状態を維持していました。

皮膜形成のアイデア自体は、決して最近のものではありませんが技術的にクリアしなければならぬ課題がいくつかありました。ブロックエイドが採用した技術は、**ソフトバリア**（保温性を備えた皮膜形成・・・リップクリームをイメージして下さい）です。これは、傷つき易い乳頭の保護と、長時間持続する保湿性を目的としています。日本の乳牛のおかれている環境を考慮した技術です。

ソフトバリア作用

薬液の粘着性が高いため、乳頭に付着する量が多く、保湿成分の働きで水分が長時間保持されます。
その結果、薬液中のヨウ素の活性化が維持され、殺菌効果が持続します。



お客様へお知らせ

変更製品のご提供は**順次**おすすめさせていただきますので
ゼノアックスタッフへお問い合わせください。
ご不便をお掛けしますがよろしくお願い申し上げます。

**この度ゼノアックのディッピング剤製品のガロン
在庫が無くなり次第切り替えとなります。**

クォーターメイトA

ボバタインA

ブロックエイドA

ガロン・15ガロン・55ガロン⇒**20L・60L・200L**

容器変更に伴うアダプターとコックの付け替えのお願い



20L容器+20L用コック

既存のガロン用ドラムポンプ使用時には、
アダプター付替えをお願い致します。

※ドラムポンプ本体は、そのままご使用になれます。



200L用アダプター

60L用アダプター

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2020年2月29日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経産牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県北支所	36	38	94.7	648	214	124	438	891	1,453	2,315	2,260	102.4	64.3
県中支所	74	80	92.5	402	132	163	325	879	1,367	1,901	1,937	98.1	25.7
浜支所	7	10	70.0	88	38	18	54	126	198	324	335	96.7	46.3
県南支所	42	44	95.5	699	293	231	592	1,033	1,856	2,848	2,773	102.7	67.8
県酪合計	159	172	92.4	1,837	677	536	1,409	2,929	4,874	7,388	7,305	101.1	46.5

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	2020 3月	2020 4月	2020 5月	2020 6月	2020 7月	2020 8月	2020 9月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県北支所	99	79	57	92	126	172	151	36	38,559	1,071	29.0	26.5
県中支所	87	70	70	69	82	121	121	74	31,578	427	26.2	23.1
浜支所	10	14	12	12	18	20	24	7	5,512	787	30.6	27.8
県南支所	149	147	113	129	150	185	243	42	43,013	1,024	26.5	23.2
県酪合計	345	310	252	302	376	498	539	159	118,663	746	27.4	24.3

令和元年度受託乳量の状況

令和2年2月の受託乳量は、県全体で前年比101.9%（閏年補正98.4%）の実績でありました。団体別の受託乳量は、本組合が3,442ト、前年比102.2%（対前年同73ト増）、全農県本部は1,675トの対前年比101.3%（対前年同月22ト増）の実績でありました。東北生乳販連の受託実績については、

前年比102.5%となりました。

東北6県の中で青森県が5,913ト、岩手県が15,483ト、宮城県が8,921トで閏年補正後の乳量でも前年より伸びました。

なお、全国の受託実績は対前年比104.7%（閏年補正101.1%）となりました。

令和元年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

2月東北全体の用途別販売状況については、飲用向けが100.9%、加工向けが121.8%、醗酵乳向けが108.9%と前年を上回り、学乳向けが92.8%、生クリーム向けが73.3%、チーズ向けが83.2%と前年を下回り推移した。2月の販売シェアを前年比較すると、

飲用向けが1.1%、学乳向けが0.6%と減少し、加工向けが1.4%、醗酵乳向けが0.9%上昇しました。

なお、今月の酪王乳業の生乳使用量は日量平均49.3ト（前年比98.6%）で、本組合生産量の41.6%、県全体生産量の28.0%を処理しています。

令和元年度2月別支払乳価表

2月分支払乳価については、前年と比べ、飲用向け及び醗酵乳向け4円値上げされ、学乳向け・加工向け・生クリーム等向け・チーズ向け価格は据え置きで取引され、前年対比でプールの乳価、補給金、集送乳調整金単価合せて前年より5円36銭2厘上回る単価となりました。令和元年10月から消費税増税に伴う軽減税率適用開始により、これまでプール乳価計算時に控除されていた、全国連手数料・販売手数料・年度末精算資金がプール計算後の乳代精算控除項目として控除されることに伴いプールの乳価は高くなっています。

(東北全体2月)

用途別	販売乳量 (トン)	日量 (トン)	前年比		シェア (%)
			(%)	閏年補正(%)	
飲用向け	28,042	967.0	100.9	97.4%	67.9
加工向け	3,682	127.0	121.7	117.5%	8.9
学校給食向け	2,522	87.0	92.8	89.6%	6.1
醗酵乳向け	6,374	220.0	108.9	105.1%	15.4
生クリーム向け	536	18.0	73.4	70.9%	1.3
チーズ向け	133	5.0	83.1	80.3%	0.3
合計	41,289	1,424.0	102.5	98.9%	100.0

備考

1) 買取乳量を除く

■東北全体プールの乳代金 4,265,728千円 単価110.035円
 ■内 福島県分プールの乳代金① 494,851千円 単価110.035円
 プール対象外乳代金② 89,585千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 584,436千円 単価114.208円

項目	令和2年2月	前年同月	増減	前々年同月
プールの乳価	110円888	105円627	5円261	105円303
補給金単価	0円876	0円801	0円075	1円014
集送乳調整金単価	0円262	0円236	0円026	0
合計	112円026	106円664	5円362	106円317

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

平成30年4月より加工原料乳(加工・生クリーム・チーズ向)に対し、補給金と集送乳調整金の2つに分け支払いをしています。

団体別受託乳量の状況

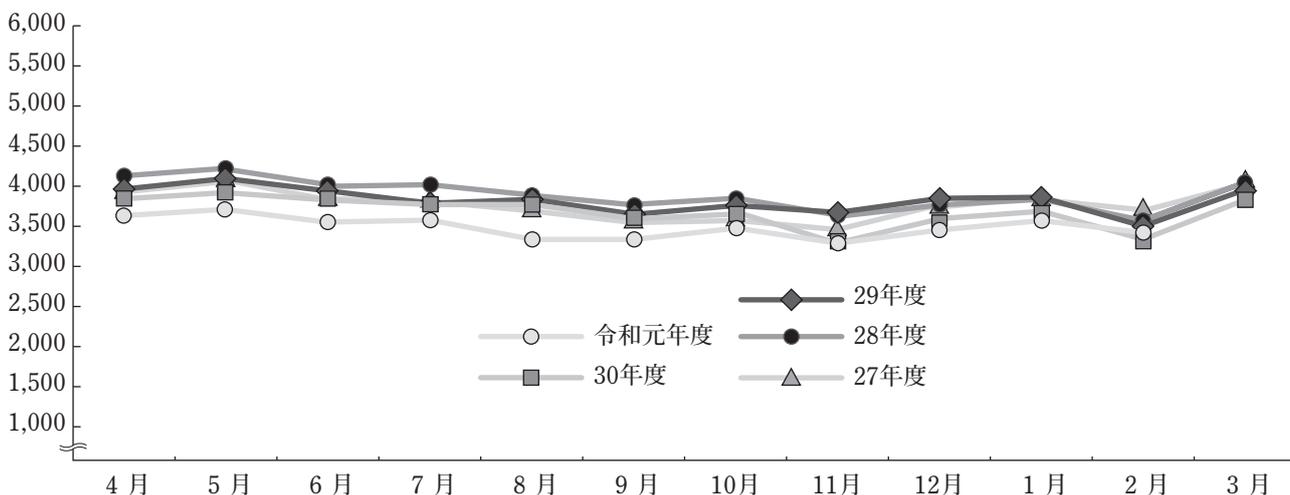
北海道：106.8% (103.1%)、
 都府県 102.1% (98.5%) ※()内は閏年補正

団体名	2月分			
	受託乳量 (トン)	日量 (トン)	前年比 (%)	閏年補正 (%)
県酪協	3,442	118.7	102.2	98.6%
全農福島県本部	1,675	57.8	101.3	97.8%
合計	5,117	176.5	101.9	98.4%
東北生乳販連	41,289	1,423.8	102.5	98.9%
全国	566,498	19,534.4	104.7	101.1%

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830	3,708	4,071	45,129
28年度	4,094	4,231	4,025	4,029	3,894	3,717	3,839	3,664	3,822	3,889	3,576	4,031	46,811
29年度	3,958	4,132	3,940	3,880	3,778	3,622	3,740	3,637	3,797	3,820	3,498	3,948	45,750
30年度	3,865	3,927	3,768	3,758	3,757	3,565	3,617	3,385	3,572	3,687	3,369	3,818	44,091
令和元年度	3,661	3,736	3,526	3,528	3,380	3,391	3,495	3,349	3,477	3,589	3,442		
前年比%	94.7	95.1	93.6	93.9	89.9	95.1	96.6	98.9	97.3	97.3	102.2		

単位・トン



年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和元年度	107.825	109.442	110.235	109.707	109.001	110.834	113.758	112.804	110.935	111.470	112.026		
30年度	105.316	106.566	107.245	106.734	104.684	108.041	107.673	107.183	104.902	105.545	106.664	104.358	106.242
29年度	105.107	106.247	107.367	106.918	104.637	107.789	107.187	107.002	104.876	105.603	106.317	104.647	106.141
28年度	105.156	106.012	106.878	105.825	104.876	107.459	107.162	106.517	104.921	105.823	106.675	104.617	105.993
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	105.204	105.468	106.726	104.446	106.019

第293回 県酪協乳牛市場成績

令和 2 年 3 月 13 日開催

購買者数 32名（うち県外13名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)	
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	2 (67)	431,000 424,000	427,500 (75)	100 (125)	4,296 (60)	
		雄	15 (100)	555,000 381,000	465,200 (100)	110 (100)	4,239 (100)	
	乳 牛	メス	3 (100)	21,000 11,000	14,333 (22)	54 (73)	264 (29)	
		雄	69 (100)	159,000 1,000	90,261 (74)	71 (93)	1,263 (79)	
	交 雑 牛	メス	58 (100)	253,000 101,000	188,414 (83)	75 (97)	2,521 (86)	
		雄	72 (100)	289,000 15,000	218,847 (86)	80 (96)	2,725 (89)	
	初 妊 牛			16 (89)	828,000 500,000	669,313 (96)		
	搾乳用雌子牛			18 (95)	501,000 255,000	344,556 (137)		

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																								
		<31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
ET和牛	メス											1	1													
	雄								1	1		2	1		1		2	1	1		1	2		1		1
乳 牛	雌雄	価 格 帯 (万円)																								
		0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
乳 牛	メス		2	1																						
	雄	4	1	1	5	1	4	3	8	4	5	5	4	12	9	2	1									
交 雑 牛	雌雄	価 格 帯 (万円)																								
		<4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
交 雑 牛	メス								1	3		2	2	1	1	9	9	10	5	6	3	3	2	1		
	雄	1								1			1	1	3	4		4	8	10	8	12	5	4	5	2

初妊牛・搾乳用雌子牛の価格帯別分布表

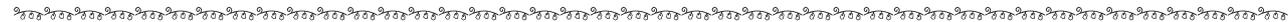
価格帯(万円)	<51	52	53	54	～	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82
初妊牛	2		1	1		1	1		1	1	1	1			1	1				2	1				1
価格帯(万円)	<26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
搾乳用雌子牛	1	1			5	2		1	2	1	1					1	1	1							1

令和元年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



郡山女子大学附属高等学校
荻野 桜さんの作品

ミルクよだれ鶏



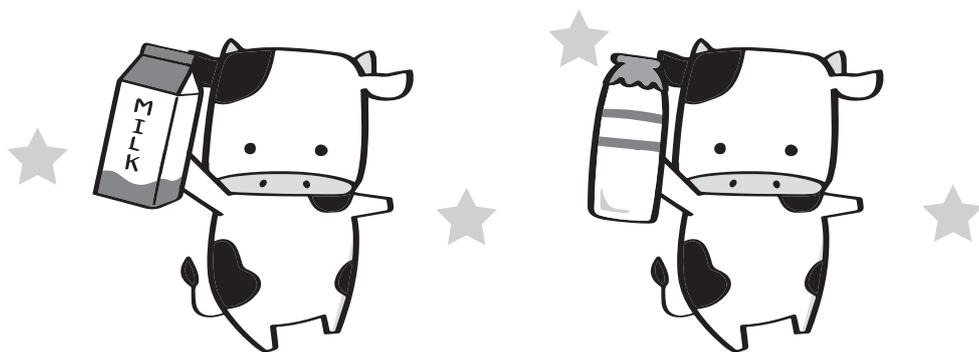
●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

- | | |
|-----------------|------------------|
| ・水…………… 300ml | ・白ごま…………… 適量 |
| ・酒…………… 大2 | ・醤油…………… 大2 |
| ・塩…………… 適量 | ・砂糖…………… 大2 |
| ・牛乳…………… 500ml | ・ごま油…………… 適量 |
| ・鶏胸肉…………… 2枚 | ・ラー油…………… 適量 |
| ・長ねぎ…………… 1本 | ・豆板醬…………… 小2 |
| ・にんにく…………… 2かけ | ・とりがらのもと …… 適量 |
| ・しょうが…………… 2かけ | ・コーンスターチ …… 大2〜3 |
| ・糸とうがらし…………… 適量 | |

- ① 肉にフォークで穴をあけ、鍋に水、酒、塩、牛乳200mlと肉を入れ火を通す。
- ② みじん切りしたにんにくとしょうがとねぎを小鍋で炒め、そこに牛乳300ml、醤油、砂糖、ごま油、ラー油、豆板醬、白ごま、とりがらのもとを入れ、一度沸いたら水で溶いたコーンスターチを回し入れ、とろみをつける。
- ③ 鶏肉を5mmずつくらいに切りわけ、皿にもり、その上から②をかける。
- ④ 仕上げに糸とうがらしと白ごまをかけて完成。

ポイント 牛乳も混ぜて煮ることで、くさみを取りやわらかくなります。



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由（ほっと(∩o∩)する話題がいいですね）
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。
2. 受付（常時受け付けしています）
メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。
E-mail : yuuki-saitou@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103